

【網走開建、自治体】防災活動体制強化の取り組み

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

- 水防活動に必要な情報の共有の取組として北見河川事務所管内の自治体等と、台風期を迎え防災活動体制の強化を図る目的で管内流域の現状及び危険箇所を把握するため、災害対策用ヘリコプター「ほっかい」で上空から合同巡視を行いました。
- 自治体等（水防管理団体）が洪水時・土砂災害時等に迅速、かつ、的確な防災活動が行えるように、河川管理者と自治体が合同で実施する「合同巡視」の一環として、平成29年9月6日に網走川流域は津別町、常呂川流域は北見市と合同で実施しました。



常呂川KP40付近(H28.8出水による
災害復旧工事現場)



無加川留辺薬市街付近(北海道管理区間)



仁頃川富里ダム付近



網走川・津別川合流点付近(北海道管理区間)



網走川・ケミチャップ川合流点付近(北海道管理区間)



北見水防拠点ヘリポートで離発着
搭乗前の打合せ状況